



「よのなか教室」で、多くの気づき・学びが!

よのなか先生のおかげで、**児童の心の引き出しが豊か**になりました。感謝・感謝!



1年生【7/10 犬と猫の病院長 森竹 孝史 様】

サファリパークでの象の飼育、犬・猫の出産や手術のお話を通して、身近な動物や生き物に対しても**思いやりをもって接することの大切さ**を学ぶことができました。



2年生【7/22 縁在宅クリニック・看護師 尾崎 由紀江 様】

かけがえのない命をもつ一人一人をまるごと認め合うこと、誰かを傷つけることは、かけがえのない存在として育てる家族をも傷つけることなどを学び、実際に心音を聴いてみました。



3年生【7/3 井上病院・助産師 佐伯 理花 様】

胎児の成長過程や命の連続性について詳しくお話をいただき、**かけがえのない命の大切さに気づく**ことができました。

この世に生まれてきた奇跡 (自己肯定感) と親への感謝の気持ちをいただくことができました。



4年生【7/8 社会教育課: 御手洗 雄一 様】

パンダの模様を比べる導入から、**誰もがもつ先入観や思い込み、人権を守ることの大切さ**に気付き、人権に対するアンテナを高くする方法を学ぶことができました。



5年生【7/4 元養護教諭: 池澤 喜和子 様】

児童のアンケート結果をもとに、**ストレスのやわらげ方、怒りをおさえるアンガーマネジメント「しまかつ」**等について、具体的に学ぶことができました。



6年生【7/2 延岡市社会教育課: 竹林 二郎 様】

LGBTQなどについてのお話や当事者の動画をきっかけにして、お互いの違いを大切にするためにどんなことが大切なのかについて話し合いました。**一人一人の多様性を認め合うことの大切さ**に気付き、考えることができました。



1 学期終業式の話 7/31

夏休みに向けて、児童に『壺の中に』という話をしました。夏休みという貴重な時間を病気・けが・事故等もなく、有意義に過ごしてほしいと願っています。

【話の概要】

- ① 壺いっぱい『大きな石』を詰めた。
「この壺はいっぱいですか？」
- ② 岩の間を砂利で埋めた。
「さあ、この壺はいっぱいですか？」
- ③ 砂を岩と砂利の隙間に流し込んだ。
「この壺はこれで、いっぱいですか？」
- ④ 水を壺の縁までなみなみと注いだ。
「この壺にはもう、何も入らないね。」

【子供たちに伝えたいこと】

- このお話で、何が言いたいのか分かる？
- どんなに時間が無い時も、努力をすれば、予定を入れる事は可能だということ？
- なるほど、そういう考え方もあるけど、**大きな石を先に入れない限り、それが入る余地は、二度と無い**ということです。



9月行事のお知らせ

- 2日(月) 2学期始業式
- 17日(火) 運動会練習開始
- 19日(木) 読み語り(1~3年)
- 20日(金) 結団式
- 26日(木) みどりコンサート
- 27日(金) 読み語り(4~6年)
- 30日(月) 通知表配付日

